

ANTLERS



月刊アントラースフリークス

クラブとサポーターの
ジョイントMAGAZINE

1999.5 Vol. **45**
定価 300円

祝 アントラース
ホームゲーム入場者数
200万人突破!! (5月8日
アビスパ戦)
ありがとうございました!

富山応援REPORT

ますます絶好調!!
本田稔人のお説教ですよ!

大好評連載!!
相馬直樹のサッカー方程式

ヤナギとファンをつなぐ!!
柳沢敦のIT's FUN TIME

アントラースを
応援してくれるお店紹介

ナビスコカップここが見どころ!

'99春休み
ジーコサッカーキャンプ
REPORT

PLAYBACK

アントラース・サポーター通信
★TORCIDA

★会員必読!!
アントラースファンクラブ
INFORMATION

里内猛のぼちぼちでんな～

読者の広場 Voice
フットサルクラブ通信

今月のPOSTER CALENDAR ANTLERS PRIVATE FILE

内藤 就行

鬼木 達

'99ワールドユース
(U-20)

準優勝凱旋座談会

ジーコ
本山雅志
中田浩二
小笠原満男
曾ヶ端準

ホームゲームチケット販売情報

'99J1 2ndステージ
シリーズチケット
vsマリノス/vsセレッソ戦
'99ナビスコカップ
【秋田】vsガンバ
'99ひたちなかカップ
vsレイソル

アントラース
クラブハウスショップ
アントラースサンクスフェア
【開催期間】平成11年6月1日(火)
～6月30日(水)

アントラースファンクラブ会員限定
アントラースグッズ通信販売
【受付期間】平成11年6月13日(日)～6月16日(水)

★特別プレゼント

ジーコ、本山、中田、小笠原、曾ヶ端選手写真

ジーコ&ゼ・マリオ監督サイン入りマウスパッド

鬼木選手サイン入りポラロイド写真

★フリークス誌上にお便りが掲載された方全員に
「特製オリジナルテレカ」プレゼント!

巻頭特別対談
ジーコ 世界への挑戦!
ゼ・マリオ

ジーコTD&本山雅志、

中田浩二、小笠原満男、

曾ヶ端準



ワールドユースで見事準優勝を飾った日本のU-20代表。アントラーズからは本山雅志、中田浩二、小笠原満男、曾ヶ端準の4選手が開催国ナイジェリアの地を踏みました。座談会のパート1では、ジーコテクニカルディレクターとともに大会を振り返り、パート2では選手4人だけでとっておきのエピソードを語ってもらいました。

「ワールドユース準優勝を次へのステップに!」——ジーコ

「左ウイングバックをやって、プレーの幅が広がった」——本山

——座談会を始めるにあたって、最初にジーコTDからワールドユース準優勝という大きな成果を持ち帰った選手たちへ、そして次に選手たちからジーコTDへ世界大会に参加して感じたことや自分なりの収穫などを報告してください。

ジーコ アントラーズのTDとして、まず心からの賛辞を送りたい。よくあそこまで勝ち上がってくれた。君たちの健闘をねぎらいたいと思っている。ワールドユース準優勝は、みんなの持っている才能と努力の賜物、素晴らしい結果だ。ただ、わかっているとおり、これで終わったわけではないし、これでもよいでもない。世界大会での貴重な経験は次へのステップと考え、さらに上を目指して今後とも頑張ってもらいたい。

本山 ワールドユースでは、左ウイングバックとい

うポジションをやったんですが、これまでアウトサイドでプレーしたことがなかったので、いろいろと勉強になりましたし、プレーの幅も広がったと思います。それからディフェンスは苦手なんですが、ポジション的に最終ラインに入って守備をしなければいけなかったこともあって、システムのなかでの自分の役割を意識しながらプレーしていました。

小笠原 アントラーズでやってきた経験が大きいのかもかもしれないけど、世界との差を感じることもなかったですし、日本のボールまわしなど通用する面はあったと思います。試合を重ねるごとに、みんなで「こうやろう、ああやろう」と話しながらできたのがよかったです。

中田 ボクは3バックの左サイドでしたが、アントラーズでセンターバックをやっていたので、不慣れなポジションではあったけど、自信を持ってプレーできました。フィード面もうまくいったと思います。

曾ヶ端 今回はバックアップメンバーで試合に出

るチャンスもなく、苦しい立場でしたが、とにかく最後までしっかりやろうと練習していました。外から試合を見るのは辛いですし、こんな悔しい思いは二度としたくないので、すべての面をレベルアップさせて、まずはチームでレギュラーを取りたいです。

ジーコ 君たちの話を聞いて、いろいろなことを学んできたのがよくわかる。世界を相手に戦って、実際に「これだけのことができたんだ」という手応えを大事にすべきだ。曾ヶ端については、今回は第3キーパーだったかもしれない。しかし、監督が必要な選手と考え、力があると認められてナイジェリアに行ったわけだから、出場できなかったことにめげず、次は代表チームの第2、そして第1キーパーになるんだという向上心を忘れずにいてほしいね。わかっていると思うが、重要なのはこれからだ。今回の経験をいかにチームのなかで生かしていくのか。それぞれが蓄えたものをアントラーズで生かすにはどうしたらいいのか。日本のユース代表メンバーとして世界大会に参加し、素晴らしい結果を残したが、本当の意味で、真価が問われるのはこれからなんだという点を肝に銘じてもらいたい。君たちは、周囲から才能のある選手だと見られている。その期待と厳しい目に応えていかなければ、さらに上のレベルにはいけないんだ。アントラーズで与えられたチャンスを、いかに自分のものにしていくか。その積み重ねが君たちの将来につながるのだから、努力を怠らずに、1日1日の練習をしっかりとやらなければいけないよ。

「準決勝のウルグアイ戦に勝って、どこか気持ちが途切れたかも…」

——中田

——日本は予選リーグを1位で通過し、決勝トーナメントに入ってから、ポルトガル、メキシコ、ウルグアイを破って、ついにファイナルに進出。試合を重ねるごとにチームが成長しているという印象でし

89年ワールドユース(U-20)選手権MVPに輝いた ビスマルク選手からメッセージ

ビスマルク選手は、'87年ワールドユース(U-20)選手権に17歳の若さでブラジル代表として出場(この年にはアルシンド選手もいました)。さらに、レオナルド選手がキャプテンを務めた'89年大会にも出場し、ブラジルチームは3位でしたが、その大会でMVPに輝いています。ワールドユースの大先輩・ビスマルク選手が本山、中田、小笠原、曾ヶ端の4選手にメッセ

ージを送ってくれました。「おめでとう!今回、曾ヶ端は出場機会がなかったけれども、4人ともナイジェリアという厳しい環境の中でよくやったと思う。準優勝という結果は素晴らしい。しかし、現状に満足することなく、将来、さらなる上を目指して、今まで以上に練習を頑張ってください!」



87年大会のビスマルク選手(右下から2人目)とアルシンド選手(下左はじ)



89年大会のビスマルク選手(下右はじ)とレオナルド選手(上右から3人目)



た。しかし、スペインとの決勝は0-4で完敗。選手
の皆さんは、どう考えてますか？

本山 やる気はあったし、コンディションも悪くな
った。絶対に勝つんだと思っていたんですが…。
個人的には、決勝の前半はこれまでの左ウイング
バックではなく、中盤の前のポジションになった。
大会に入ってから、ずっと左ウイングバックだった
ので、本来のポジションとはいえ、逆に戸惑ってしま
ったかなと。後半は左ウイングバックに戻って、チ
ャンスを作りましたが、前半からずっと頑張らない
といけなかったですね。

小笠原 予選リーグから通じて、日本は先制点
を取って、リズムに乗って、あとは守るという形がで
きていました。スペインは強いので、何とか先制して、
自分たちのペースで試合をしたかったけど、逆に先
手を取られて…。

中田 浮き足立ったというか、すべて後手に回さ
れたという感じですね。スペインの選手は体の使
い方もうまくて、なかなかボールを取れなかったし、
先制されて、さらに早い時間に追加点を許して、日
本は立ち直れなかった。

曾ヶ端 本来、日本がやらなければいけない前線
からの激しいプレスをスペインがやってきて、対応
しきれなかったですね。向こうが日本を研究してい
たということもあるかもしれないけど、相手の狙い
どおりの展開になってしまった。

ジーコ 残念ながら、決勝の試合をすべて見たわ
けではないが、少し気になったのはウルグアイ戦の
直後。決勝に行けるんだという喜びで、日本の戦
いはあそこ(準決勝)で終わったような印象を受け
た。それまでは選手たちの表情を見ても精神的
な重圧に耐えながら、ひとつひとつの試合を戦
っていくんだという気迫を感じたが、ウルグアイに
勝った瞬間、気持ちを切らせてしまったのではない
かな。日本の失点シーンなどを見ると、普通なら入
らないようなゴールを決められている。気を引き締
めているつもりでも、どこかにスキがあったのでは
ないだろうか。そういうときは、往々にして、大量失

点を取られ、「こんなはずはない」と思っ
ているうちに試合が終わる。そんなふう
に感じていたのでは？ どうだろうか？

小笠原 確かに、そうかもしれません。
疲れもありました。

中田 自分たちに余計なプレッシャーを
与えなかったからだろうけど、トルシ
エ監督から「準決勝がファイナルだ」と
いうようなことを言われ、ウルグアイに勝
って、確かに「これで終わり」といった雰
囲気になったかもしれない。「決勝はお
まけみたいなもの。勝っても負けてもメ
ダルはある」と言われてましたから。

ジーコ 君たちと私は育った環境が違
うので、果たしてピンと来るかどうかわ
からないが、自分の国の話をすると、1位
にならなければ、2位もビリも一緒だ
という考え方がブラジルにはある。記録を
残すページには優勝チームだけが太い
文字で記されて、準優勝チームはない
のと同じなんだ。と。日本は、世界大会
で優勝した実績はまだないので、1位で
なければ何の意味もないなどと考える
必要はない。しかし、スペインとの
決勝ではそのくらいの気持ちで戦って
いれば、また違った結果を出せたかも
しれないな。

**「試合によって体が重いとき、
どうすれば？」——小笠原**

——では、ワールドユースの経験を踏まえて、選手
たちからジーコTDに何か聞きたいことはあります
か？ 大会直前の準備期間を含めると約1カ月、ナ
イジェリアという厳しい環境での戦いに戸惑ったこ
となど？

小笠原 試合によって体が重いとか、何かかボ
ールが足につかないとか、調子が悪いと思った
とき、どうすればいいですか？

ジーコ 自己管理をしっかりしているつもりでも、
今ひとつコンディションがよくないという経験は選
手ならば、誰でもあるはずだ。そんなとき、「今日は
ダメだ」と思って鈍い動きのままいたら、味方に
迷惑をかけるし、悪い影響を及ぼす。だから、体が
重いと感じたときほど、気持ちを奮い立たせて、無
理矢理にでも体を動かさなければいけないんだ。
調子がいいときのようなプレーは見せられないかも
しれないが「とにかく気持ちを強く持って戦うんだ」
とね。今回のように環境の異なる所に行くとき、
確かにコンディション作りは難しい。でも、調子が
悪いと感じたときに気持ちを奮い立たせられれば
本物なんだよ。

本山 スルーパスをあまりうまく出せなかったので、
パスを通すときに、どこを見て、どんなことを考
えているか教えてください。

ジーコ ボールを受ける前に、まず相手ゴールに
いちばん近い味方をイメージしておくことが大事だ。
そして、味方にパスを出すだけではなく、素早くサ
ポートに寄って、相手にとって嫌な状況をどんどん
作る。そうすることによって、スルーパスのチャン
スが生まれてくる。いくらスルーパスを出そうと思
っても、チャンスがなければ出せない。相手の嫌がる
局面を作りながら、スルーパスを狙うというのが大
切だよ。

——ところで、少し余談になりますが、日本は決勝

トーナメントの準決勝でブラジルと対戦する可能
性もありました。ブラジルのユース代表を率いて
いたのはアントラーズの前監督、ジョアン・カルロ
ス氏。ブラジルはウルグアイに負けてしまったので、
実現しませんでしたか？

ジーコ いや、日本対ブラジルの試合がなくてよ
かったよ。もし、そんな試合があったら、私はどちら
を応援したいのか困ってしまうからね(笑)。

**「控えているのは嫌なので、
早くポジションを取りたい」——曾ヶ端**

——ワールドユースで戦った選手たちがさらに力
をつけて、アントラーズでもどんどんレギュラー選
手を脅かす存在になれば、チーム内が活性化し、
競争意識も高まって、レベルアップにつながります。
最後に、今後の抱負を聞かせてください。

曾ヶ端 このまま控えているのは嫌なので、とにか
くアントラーズでポジションを取って、代表チーム
へのチャンスを増やしていきたいと思っています。

中田 ワールドユースはもう終わったこと。自分
なりに課題はハッキリしてますから、今回の経験を
生かして、次の目標に向かって頑張りたいです。

小笠原 昨シーズンは、レギュラー選手がケガを
したときに出場のチャンスでしたが、今シーズ
ンはそういうことではなく、実力で試合に出られ
るようにしたいと思います。自分から積極的にアピ
ールしていきたいです。

本山 紅白戦などから、いろいろなことを学んで、
少しでも上の選手にプレッシャーを与えられれば、
と思っています。

ジーコ 今、各自が話したように、切磋琢磨し、自
分の力でレギュラーポジションをつかみとってもら
いたい。もちろん、アントラーズでレギュラーにな
ったからといって、それで満足してもらっては困る。
オリンピック代表、そして本当の意味で国を代表す
る選手を目指さなければいけないんだから。これか
ら君たちに要求されるものは一段と多く、厳しくな
ると思うが、今まで以上のプレーを身につけて、選
手として立ち立ってもらいたい。結局は自分の努
力次第。それを念頭に置きながら、毎日の練習に
取り組むことだよ。

選手一同 ハイ、わかりました。今日はどうもあり
がとうございました。

**ジーコ&本山、中田、
小笠原、曾ヶ端選手
写真プレゼント**

<5名様>

5ページにあるジーコと4選手と一緒に写っている写
真を5名様にプレゼントします。ご希望の方は、官製
ハガキに必ずフリークスやアントラーズに対するメッセ
ージを添えて、住所、氏名、電話番号をご記入の上、
巻末ハガキおよび官製ハガキにご応募ください。

■締め切り：99年6月26日(土)消印有効
■当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせてい
ただきます。

■宛先：
〒314-0021 茨城県鹿嶋市栗生東山2887
鹿島アントラーズFC 月刊フリークスvol.45
ジーコ&4選手写真プレゼント係

'99ワールドユース選手権準優勝凱旋座談会



<写真：AP/WWP>



M. MOTUYAMA

**「予想していたよりも
ナイジェリアは快適でした」——本山**

——さて、パート2では、ざっくばらんにワールドユ
ースを振り返りたいと思います。初めてのナイジェ
リアはどうでしたか？ 大会が開催される前から治
安や環境の面などが不安視されていましたが…。

本山 実際に行ってみて、大変な思いというのは
少なかったですよ。快適でした。

中田 大会の運営サイドの人たちが一生懸命や
ってくれて、予想していたより不便なこともありませ
んでした。

曾ヶ端 全然、大丈夫だったね。

小笠原 大会に向けて、周囲の環境や設備など
を改善してくれたようで、治安の面でも特に問題な
かったです。

曾ヶ端 ワールドユース前に、同じアフリカにある
ブルキナファソに行っていたから、気分的にも楽だ
ったのかもしれない。

中田 そうそう、ブルキナは初めてのアフリカとい
うことで、かなりカルチャーショックがあったけど…。
ワガドゥグからボボデュラソに移動して泊まった
ホテルは最悪だった(笑)。シャワーはチョロチョロ
と流れるだけで、タオルも干からびていて茶色。そ
れを考えると、ナイジェリアの生活はよかった。

曾ヶ端 ブルキナは蚊もすごかったから。
本山 ナイジェリアはすごく大変なところというイ
メージがあったから、かえってよかったのかもしれない。
食事にしても、今回はコックさんが帯同してくれ
たし、おいしかったよね、マーボー豆腐とか(笑)。

——日本食の？

小笠原 (苦笑)
曾ヶ端 見られて！(笑)
(編集部注：ナイジェリアから帰国後、テレビのサ
ッカー番組で、「ときどき食べる日本食がおいし
かった」というような小笠原選手のコメントに対し、
司会者から「どんなもの？」と聞かれ、思わず「マ
ーボー豆腐」と答え、周囲の爆笑を誘った。なぜなら、
マーボー豆腐は中華料理)。

——ブルキナファソ遠征のおかげで、ナイジェ
リアの環境にも順応しやすかった、といっても日本
の環境と違いますから、ミネラルウォーターで歯を
磨いたり、いろいろと注意していたのでは？

本山、小笠原 そうですね、もちろん。

中田 ボクは、向こうの水で磨いてましたよ。

曾ヶ端 あ、ボクも。

——大丈夫かな？

中田 まだわからないけど、たぶん大丈夫でしょう
(笑)。

——蚊の大群に悩まされるようなことは？

曾ヶ端 練習会場にいたぐらいかな。

本山 あまりいかなかったと思うけど。

中田 準決勝と決勝の会場だったラゴスのスタ
ジアムの控え室にたくさん入ってきたけど、虫除け
プレーをかけたなら問題なかったね。

——現地の食事をとることもあったんですか？

PART 2

**MASASHI MOTOYAMA
KOJI NAKATA
MITSUO OGASAWARA
HITOSHI SOGAHATA**

4選手とも、ちょっと緊張気味だっ
たジーコTDとの座談会と違って、
すっかりリラックス。ナイジェ
リアでの3週間は、驚くようなハ
プニング、楽しいエピソードでい
っぱいだったようです！

本山 ありました、移動の日とか。「トップジョイ」と
いう現地のアップルジュースは人気でしたね。み
んなで取り合いになってましたから(笑)。

小笠原 「トップジョイ」、懐かしいなあ！

本山 でしょ！

曾ヶ端 冷えてないときもあるけど、みんなでガ
ンガン飲んでたね。

**「エレベーターに乗っていたら急に…」
——中田**

——ここで、とっておきのハプニングがあれば…？

本山 ソガの部屋の天井が落ちてきました。

——?!(驚)

曾ヶ端 シャワーを浴びようと思って、風呂場
に入ったら、コンクリートの塊が天井から落ちてき
ました。驚きました(笑)。

——すぐにホテルの人に言ったんですか？



K. NAKATA



H. SOGAHATA

曾ヶ端 ええ。でも、「ノープロblem」と言われて、片づけもしないで、部屋から出ていってしまった。ボクと南(レイソル)が一緒の部屋だったんですが、シャワーは他の部屋で浴びました(笑)。

中田 エレベーターに乗っていたら、そのまま落ちました。

—エッ? それはどういうこと?

中田 バウチのホテルに着いて、荷物を持って、7階の自分たちの部屋に上がろうとしたら、2~3階のところまで急にエレベーターが止まったんです。たまたま乗っていた向こうの人がホテル側とやりとりして、「OK、OK」といった途端、ストーンと。地下まで落ちたと思うけど、しばらくしたら動き出して1階で止まったんです。

—危ないですね。ケガはしませんでしたか?

中田 ええ、大丈夫でした。

小笠原 その次の日からエレベーターが使えなかったけど。

曾ヶ端 メチャクチャ暑いなか、7階まで階段を上り下りしてました。

中田 停電とか、しょっちゅうだった。

本山 試合中もありましたから、イングランド戦のとき。

「準優勝といわれてもあまりピンとこないですね」——小笠原

—今、改めて振り返ると、どの試合が印象に残っていますか?

小笠原 全試合、後半のラストなどはきつくて大変でしたが、個人的には点を決めたアメリカ戦かな。

本山 あれはきれいに決まったね。

曾ヶ端 酒井(ジェフ)がボールを奪って…。

本山 ワントラップシュート。

小笠原 トラップして? あまり覚えてない(笑)。

中田 ボクはメキシコ戦。無失点に抑えられたし、3バックが機能していると感じたから。予選リーグ

のイングランド戦も無失点でしたが、あの試合は安定してなかった。

本山 ボクはウルグアイ戦。先制点につながるアシストをしたし、コンディションもすごくよかったので。ただ、前半だけで交代させられたのは不満ですが…。

—自分たちは世界大会で戦っているんだという緊張感がありましたか?

中田 そうでもないですね。逆に、特別な意識を持たずに大会に臨めたので、あそこまでいけたのかもしれない。決勝トーナメントに入っても、目の前の試合をこなそうという感じでしたから。

小笠原 準優勝といわれてもあまりピンとこないです。

曾ヶ端 帰国して、報道陣の多さにビックリしたけど。

本山 もう次が始まっていますから。

—予選リーグの初戦、カメルーンに逆転負けをしたときは(1-2)、正直なところ、日本が決勝まで行くとは思っていませんでした。

中田 ボクたちも、これはヤバイかな、と。

曾ヶ端 でも、試合としては日本が押していたし、内容は悪くなかった。結果的に負けたというだけで、次につながると思ってました。

中田 ソガの予想は当たるんですよ。試合前、「今日は日本が勝つ」と言うのと、そのとおりになってましたから。

—日本の代表チームはまとまってい、グラウンドのなかだけでなく、グラウンドの外でもいい感じだったようですね。

本山 みんなと仲良くなれたし、チームの連帯感を試合のなかで生かせたと思います。

—播戸(ガンバ)、加地(セレッソ)、氏家(アルデジャ)といった選手がムードメーカーだったと聞いてますが…。

中田 そうですね。播戸と加地はモノマネ、氏家さんは面白いことを言って、雰囲気のを和ませてくれました。

—播戸選手は、たとえば誰のマネをするんですか?

曾ヶ端 怒ったときのトルシエ監督とか(笑)。

本山 拍手するトルシエ監督とか(笑)。

中田 切り返しやボールキープするトルシエ監督とか…、とにかく大げさにやるんです(笑)。加地はカズさんのマネ。歩き方とか似てますよ。

—そういえば、ウルグアイ戦の試合直後、トルシエ監督から選手一人ひとりキスされましたね。

曾ヶ端 ボクはされてませんが、みんなは…。

本山、中田、小笠原 (ただただ苦笑)

—トルシエという監督については、どうですか?

中田 練習はすごく厳しいし、細かい。

本山 熱心な監督です、何事にも。

小笠原 すごく声大きい。

中田 コミュニケーションが大事なんだって、よく言ってますね。

曾ヶ端 食事のときに、「イト&トーク」と言われる。「食べて、話せ」って(笑)。

「現地の人たちは日本を応援してくれました」——曾ヶ端

—ナイジェリアでは、オフの時間を利用して、養護施設の慰問や日本大使館などに行ったようです

が…。

中田 養護施設の子どもたちと記念写真を撮ったり、ミルクなどをプレゼントしてきました。

本山 みんな、かわいかったね。

曾ヶ端 あまり人見知りしないなあ、と思ってました。—現地の観客は、結構、日本ビキだったよう

ですが?

中田 というか、面白いことをやったり、ドリブルで抜いたり、連続してパスをつなぐと、ワーツと盛り上がってましたね。

曾ヶ端 でも、日本対カメルーンときは、カメルーンに対して大ブーイング。現地の人たちは、日本を応援してました。

中田 仕事でナイジェリアに来ていた日本人の方や、日本大使館の人たちも応援に来てくれたので、うれしかったですね。

—さて、約1カ月、日本を離れていましたが、帰国当日は文部省や首相官邸などに行ってワールドユース準優勝の報告会。さらに、Jリーグのアントラズ対エスパルス戦(国立)に足を運んだり、休む時間ありませんでした。

本山 早く寮に帰って、のんびりしたかったです。

中田 ソガがうらやましかった。

曾ヶ端 実は、ボクだけ成田空港での記者会見を終えて、鹿嶋に戻ったんです。さっそく、風呂に入ってゆっくりました(笑)。それから国立に行きました。

中田 ナイジェリアでは、ずっとシャワーだったので、久しぶりに風呂に入ったときは気持ちよかったですよ。

—本当に、お疲れさまでした。でも、ジーコTDも話していたとおり、これからが肝心。次のステップはもう始まっています。

選手一同 そうですね。アントラズで試合に出られるように一生懸命頑張りますので、ファンの皆さん、応援お願いします。



M. OGASAWARA

本山、中田、小笠原選手の直筆サイン入り'99ワールドユース(U-20)選手権準優勝記念Tシャツを今月の通販(26ページ)で扱っています。限定100着の貴重品!お見のがしなく!